

第 124 号

2017 年 1 月

ラルーラ通信

＜発行＞

中部学院大学
子ども家庭支援センター
〒504-0837 岐阜県
各務原市那加甥田町30-1
Tel.058-375-3605
fax058-375-3609



“おもしろがる力”を磨いて下さい

中部学院大学短期大学部幼児教育学科
准教授 有川 一

私が担当するゼミではこれまで6年間に渡り、各務原市川島ライフデザインセンター前期長期講座「あそびすと遊ぶ！『遊びの基地』講座」を担当してきました。これは、地域の親子さんたちに参加していただき、親子で一緒に楽しむ機会を提供する講座です。毎年、3歳から小学2年生までのお子様とその保護者の方々約60名にご参加いただいております。

学生と共に「どうやったら親子一緒に楽しんでいただくことができるか」ということを考えて取り組んで来ましたが、親子の関わり方を観察する中で、ある一つのことが明らかになりました。それは、親子が一緒に楽しんでいる時は、特に保護者が心からそのあそびを楽しんでいるということです。

保護者が心から楽しんでいる時は

- ① あそびの原理（科学の原理等）に関心がある
- ② あそびの仕組み（動き方等）に関心がある
- ③ 遊び方（あそびを通した子どもとの関わり方）に関心がある

といったように“あそび”そのものに保護者が関心を向けている時だと考えられました。私のゼミでは「単なる子どもだましではなく、保護者も納得するようなあそび内容を提供しよう」を大きなテーマにしており「作り方の説明書」とともに、そのあそびの背景にある「原理や仕組みの解説書」を配布し、また、そのあそびにおける「子どもが喜ぶポイント」を解説してきました。これにより、参加された保護者の皆様に納得していただき、お子様と一緒に楽しんでいただくことができました。しかし、ここまで丁寧にしなくても、十分に親子で楽しんでいただくことができます。

それぞれのあそびには、必ず「原理や仕組み」があり「子どもが喜ぶポイント」があります。お子様が関わっているあそびについて「この『原理や仕組み』はなんだろう？」「子どもが喜ぶポイントはどこだろう？」と関心を持っていただければ、徐々にそれが見えてきます。ここで大切なのは“おもしろがる力”を発揮していただくことです。「このあそびはおもしろい」という前提で見えていくと、必ずいろんなことが見えてきます。そうすれば、自然と子どもと一緒に楽しむことができるようになります。

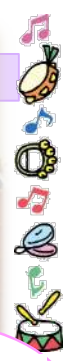
ぜひ、この“おもしろがる力”を磨いていただきたいと思います。この力を身に付ければ“子どもの良いところを見つける力”として応用することもできますし“パートナーの良いところを見つける力”として活用することもできるようになります。家庭全体が良くなっていくような気がします。ぜひとも、身に付けて下さい。



子育て実践プログラム開催



杉山祐子(幼児教育学科教員)先生による「リトミック体験で 子どもの“いいとこの芽” 見つけ」の講座が12月14日(木)に開催されました。大勢の親子さんが様々な素敵な音色の楽器を使って、鳴らしたりリズムをとったりして楽しい時間を過ごしました。



ママと一緒に
みんなと一緒に
おもしろいね

ウインドチャイムって
素敵な音色!

みんなと一緒に叩くと
おもしろい!

ポンポンって
いい音するね

ママと一緒に
マラカスでリズム遊び



次回のお知らせ



1月27日 11:00~ 「お絵かき遊びをしよう！」

教育学部 教授 森谷 連先生



クレヨンっていろいろな色があるんだよ。テンテンと点を描いたり、グルグルとなぐり描きをしたり…いろいろなお絵かきを楽しみます。また、ペンや絵の具も使ってみようと思います。親子とも汚れても良い服装でお越しください。



冬の過ごし方



冬の散歩の勧め

窓から見える外の景色は寒そうだけど、身支度を整えれば大丈夫! 気分転換には戸外が一番です。赤ちゃんももちろんベビーカーや抱っここの散歩がおすすめです。北風に揺れる木々を見たり風の冷たさを肌で感じたり… 霜柱の上を歩くとサクッと音がして凍った氷はキラキラ光ってステキです。ヨチヨチ歩きのお子さんは“枯れ枝拾い”が最も手軽で誰もが夢中に。枯れ枝は何処にでもありすぐに見つかります。一緒に出かけてみませんか



室内では薄着で

外は風が吹いていても暖房が入っている部屋の中はポカポカです。極力薄着を心がけましょう。衣服は大人より1枚少なくが基本です。ヨチヨチ歩きもハイハイも厚着が邪魔をして思うように動けないなんてことがないようにしたいものです。

長袖の下着を着てしまうと簡単に脱いだり着たりが出来ないので、下着は半そでにし、ベストや薄手のカーディガンで調整するのがおすすめです。



節分の「豆まき（鬼退治）」に参加しませんか



2月3日(金) 12:00～ 「節分まめまき（鬼退治）」

豆まきプログラム： 「鬼の帽子作り&柁作り」 鬼のお面と豆を入れる柁を作ります。

「鬼の的当て」

「鬼退治で邪気払い」 今年の鬼はどこからやって来るでしょう。

豆の替わりにカラーボールを投げて鬼退治をします。



みんなで楽しく鬼退治をしませんか？

出来上がった「鬼の帽子と柁」は持ち帰り

自宅での豆まきにお使いください。何度でも豆まきごっこが楽しめます。

ラ・ルーラでのひととき

日々の子どもの様子から



ボクもう一人で出来るよ！

ある日の土曜日。幼稚園に通っているA君が久しぶりにラ・ルーラに遊びに来てくれました。そこへB君もやってきました。A君とB君は、年齢は違うものの以前から良く遊び大の仲良しです。約束をしていた訳でもなかった偶然の出会いなので二人とも大喜びで大はしゃぎ。ロフトに上がったり製作コーナーで遊んだりといろいろ遊びが広がっていました。

しばらくするとA君ママが「トイレはいいの？」と声をかけ「うん。行って来る！」とA君。するとB君ママも「じゃあ B君もA君と一緒にトイレに行こうか」と声をかけました。

いつもなら遊びに夢中でなかなかトイレにも行けないB君もこの時は違っていました。「うん！」と言いながらスクッと立ちA君の後を追いかけてトイレにまっしぐら。でもまだ一人ではトイレに行けないB君なのでママも慌ててその後を追いかけます。すると！「ママは来ないで！」と両手を広げて立つB君。ママもそれを見ていた保育者もビックリです。きっと一人でトイレに走っていくA君の真似をしたかたなのでしょう。頑なに「（ボクは一人で行って来るから）ママは来ないで」と言います。二人の姿はトイレの中に消えていきました。子ども用トイレの扉の小さな丸い飾り小窓から少しだけ見える二人の姿は、とても微笑ましいものでした。

数分後、トイレから出てきた二人の顔は想像通りの得意顔。幼稚園に通っているA君はさらに大きく見え、まだまだ小さいと思っていたB君も大きくたくましく見えました。でもまたすぐに、ママの所に抱かれにくくのも二人の可愛いところ。

子どもの育ちはなかなか形になって見えませんが、ふとした瞬間にいろいろな形で見えてきます。心がホッと休まる、子育ての醍醐味ですよ。



ママとかくれんぼ

ある日のこと。もうすぐ2歳になるCちゃんとママがかくれんぼを始めました。

ママ「あれ？〇〇ちゃんどこかなあ… あっ！〇〇ちゃん みい～つけた！」

Cちゃん「キャ/V/V/V/V/V〜！」「みい～つけたあー！」

「みい～つけた！みい～つけたあ〜」「V/V/V/V/V〜！」「キャ/V/V/V/V/V〜！」

「ウァ/V/V/V/V〜」「みい～つけた！」

ママ「おもしろいねえ びっくりしたねえー」「かくれたねえ みつけたねえ」

Cちゃんとママのかくれんぼは何度も繰り返し続いていました。滑り台の陰に隠れたりおもちゃ箱の陰や机の陰に身体半分だけ隠れるだけのかくれんぼ。全く身体も隠れていないのに両手で顔を隠しただけでもCちゃんは隠れたつもりです。ママが隠れても自分（子ども）が隠れても「みい～つけた！」といつも同じ言葉で、見つかっても見つけても「みい～つけた！」ととても嬉しそうでした。

何でもない遊びですが子どもの心をくすぐる楽しい遊びです。優しいママの言葉と見つけた時の女の子のはしゃぐ姿はこちらまで幸せになりました。



くら・ルーラ開設日>火・水・木・金・土曜日 (時間 10:00~16:00)

催しがあるときも ラ・ルーラ内では自由に遊べます。



2月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 節分の豆まき 11:00~11:45	4
5 休み	6 休み	7	8	9 11:00頃~ お母さんのための リフレッシュ講座	10 移動図書館 11:00~	11 作って遊ぼう 11:00~
12 休み	13 休み	14	15 ママと遊ぼう 11:00~11:45	16	17	18
19 休み	20 休み	21	22	23 赤ちゃん集まれ 11:00~11:45	24 2月の誕生会 12:40~13:00	25
26 休み	27 休み	28				

2月の行事 * 内容紹介

3日 節分の豆まき・みんなで遊ぼう (2~3歳児対象)

「鬼の帽子作り と 鬼退治」

2月3日の節分にラ・ルーラで鬼退治!
家庭での豆まきでも大活躍しそうな鬼面の帽子や枀作りを始め、ボールを投げて鬼退治もします。2~3歳児対象ですが今回は参加できる範囲内で赤ちゃんの参加もOKです。

9日 お母さんのためのリフレッシュ講座

「編み物②」

マフラー・バック・シュシュなど作品はお好みで。初心者でも大丈夫。
毎回素敵な作品が仕上がります。時間をかけて作品作りを楽しみましょう。

10日 移動図書館・読み聞かせ

図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ

11日 作って遊ぼう 工作遊び

「ユラユラ凧作り」

ビニール袋を使って凧作りをします。簡単な凧ですが風を受けて空高く舞い上がります。
完成したら外で凧揚げしようね。

15日 ママと遊ぼう (1~3歳児対象)

「ボール遊び」

大小いろいろなボールを使ってママと一緒に遊びます。プログラムはありますが、お子さんの年齢差がありますので、それぞれのお子さんのペースで参加する内容です。

23日 赤ちゃん集まれ (0歳児対象)

親子ふれあい遊び & 交流

24日 誕生会

2月生まれのお友達を みんなで祝います。

火曜日曜日または金曜日 (詳細未定)

吹奏学部の学生によるランチタイムコンサート

尚、各行事・催しは定員 15~20 組、準備のため事前参加申込みが必要です。
催しに参加されない方は申し込みの必要はありません。いつでもご自由におこしください。
お問い合わせ先 TEL: 058-375-3605 FAX: 058-375-3609